

神戸大学 PORTAL+ サークル情報
Twitterはこちらから↓



アカウント：@oroshi6565



神戸大学ニュースネット

NEWS NET

発行：神戸大学ニュースネット委員会
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1
神戸大学学務部学生支援課内
URL https://twitter.com/newsnet_kobe_u
Twitter @newsnet_kobe_u

号外

神戸と能登 重ねて

阪神・淡路
大震災



学生・教職員42人を追悼

17日、震災の発生時刻である午前5時46分には、亡くなった学生の下宿の近くや、東遊園地で犠牲者への黙祷が行われた。同日午後12時30分からは神戸大六甲第一キャンパスの慰霊碑で慰霊献花式が行われた。

今年も副学長が献花

今年も慰霊献花式が行われた。開始時刻の12時30分に、約90人の参列者は1分間の黙とうを捧げた。今年も、藤澤学長ではなく、木戸良明副学長が慰霊碑に花束を供え、続いて理事ら大



(左) 慰霊碑前で集合する遺族や関係者ら
式典中、慰霊碑に花を供える木戸副学長



5時46分各地で

神戸市中央区の東遊園地には、地域住民やボランティア、学生など大勢が訪れ、黙とうを捧げた。今年

の灯籠の文字は「ともに」。能登半島地震を踏まえ「ともに助け合おう」というメッセージが込められた。灘区友田町1丁目のともだ公園では、震災で亡くなった高見秀樹さん(当時経済学部3年)が団長をつとめていた応援団卒業生や現役団員らが集まり、黙とうを捧げた。高見さんと同期だった富田陽子さんは「悲しいというより懐かしいという気持ち。最初10年は思い出しなくなかったが、今は集まって笑い話したりもする」と話した。

達科学部2年)が住んでいたアパート「ニュー六甲ビル」の跡地。1995年のこの日、志乃さんは一緒に課題をしていた友人と大きな梁の下敷きになり、命を失った。政志さんは「同じ神戸大生という繋がりがあるにせよ、(志乃さんが)知らないような人たちにこんなに追悼に来ていただいて、嬉しいです」と話した。

2人の証言 追加

39人の学生が亡くなった神戸大学。ニュースネット委員会は、2020年から学生たちの遺族へのロングインタビューを行い、連載「慰霊碑の向こうに」をサイトに掲載してきた。

今年も、当時工学部2年だった長尾信二さんと、当時医学部付属病院の医師だった中條聖子さんの家族の証言をアップした。掲載家族はこれだけで17組。記事は次のQRコードで。

